

番組審議会議事録

開催年月日：平成 24 年 3 月 28 日(水) 15 時 00 分～16 時 00 分

開催場所：木更津市民総合福祉会館 第 2 会議室

委員の出席 委員総数 7 名

出席委員数 5 名

出席者の氏名： 藤浪 陽四郎（委員長）、鶴岡 静治、阿津 光夫、
村重正明、平野 満

欠席委員の氏名： 早川 令子（副委員長）、山口 貴史

放送事業者側出席者： 石村 比呂美、池田 和隆、兼平 健一

1. 議 題

2012 年 1 月 5 日に放送されたコーナー「花崎みさをのこの本をあなたに」について

2. 審議内容（抜粋）

（阿津 委員）

お正月飾りやのし餅などの風習、昔の子供達の遊びについてなど、懐かしい光景が紹介されていて、親しみを感じて、とてもいい番組だなと思いました。

（鶴岡 委員）

花崎先生の優しさが語り口に出て、ノスタルジアを誘うような内容で、お正月にあったタイムリーなものであったので、とても良かったと思います。

（藤浪 委員長）

光明寺のお飾り、三好屋ののし餅、八幡様のお正月の様子、萩原病院の門松など、紹介されている木更津の年末年始の風景がとても懐かしくて、何回も聴きたくなる素晴らしい内容の番組だと思いました。

最近、“おい風（老い風）をつかめ”という言葉がありますが、このようないい番組を年配の方に聴いてもらうような工夫をして、かずさエフエムのリスナーを増やしていただきたい、と思います。

(平野 委員)

年代的に符合するところがありますが、世知辛い世の中、今回の番組を聞いて心が穏やかになった感じがしました。このような番組は、今の世の中にぴったりだと思うので、これからもたくさん放送していただきたいと思います。

(村重 委員)

私自身、これまで花崎先生と直接お会いした機会はないのですが、花崎先生の優しさを感じながら、昔はこういう風景が木更津にあったのだなど、当時にタイムスリップしたような気持ちで番組を聴くことができました。

今後も、かずさエフエムを通して、この地域に残っている昔からのいいところをうまく伝えていくことができたらよいなと思っています。

(放送事業者 石村)

今回は、木更津に生まれた若林是孝さんという方が書かれた本「あじちゃんの昔ばなし」を、花崎先生が朗読されているものをご紹介します。今後は、本の著者の紹介コメントを一言加えて、より親しみを感じていただけるような内容にしていきたいと考えております。

著作権の関係もあり、読める本にも限りがありますが、地元でいい本を書かれている方を御存じでしたら、ぜひ教えていただければと思っております。